

# 地域連携推進協議会 議事録

場所: Winx2 大濠(福岡市中央区戸1丁目5-26 レイクビュー大濠)

日時: 2026年3月11日13:00~14:30

主催: 合同会社 Winx2

## 出席者

- 主催者側:
  - 代表: 瀬口 詠一郎
  - 管理者・サービス管理責任者: 三浦 康成
  - サービス管理責任者: 米田 翔
- 参加者:
  - 入居者代表 A 氏
  - 地域代表(民生委員) B 氏
  - 福祉事業代表 C 氏
- 欠席者:
  - 保護者代表: D 氏(当日体調不良により欠席)
  - 中央区基幹相談支援センター センター長: E 氏

---

## 議事内容

### 1. 開会・代表挨拶および参加者自己紹介

- 瀬口代表より開会の挨拶。今年度より国から設置が求められた「地域連携推進協議会」の第1回開催である旨が説明された。
- 議事録作成のための録音許可を得た後、各参加者より簡単な自己紹介が行われた。

### 2. 施設概要と運営状況について(瀬口代表より説明)

- 施設状況: 入居定員 48 室、5 事業所を運営。稼働率は 95%以上。
- 職員体制: 職員 44 名(正社員 4 名、パート約 40 名)。看護師 2 名、介護福祉士 2 名が在籍。

- **法人概要:** 2022年2月3日設立。同年8月1日よりグループホーム事業をスタート。
- **各事業所の定員:**
  - 大濠(中央区):20名
  - 港(中央区):9名
  - 堤(城南区):5名
  - 友泉(城南区):9名
  - 七隈(城南区):5名(3月1日オープン)
- **BCP(業務継続計画):** 感染症、火災、地震等を想定した計画を策定済みであり、定期的な避難訓練等を実施している。

### 3. 共同生活援助の支援・利用者状況について(米田サビ管より説明)

- **日々の支援内容:** 食事提供(朝・夕)、服薬支援、居室清掃・整理整頓、体調確認(バイタル測定)、各種手続きサポート、日中活動先との連絡調整など。
- **支援の質向上への取り組み:**
  - **Chatworkの導入:** アパートタイプの施設であるため、スタッフ間の情報共有や迅速なコミュニケーションツールとして活用。
  - **職員研修:** 虐待防止、身体拘束廃止、感染症対応などの研修を半年に1回実施。オンライン動画研修も取り入れ、レポート提出による振り返りを行っている。
  - 月1回の世話人オンライン会議およびリーダー会議を実施。

### 4. 苦情等の共有・地域連携について(瀬口代表より説明)

- **苦情の報告:**
  - 利用者からの苦情:令和6年度は0件。
  - 外部からの苦情:近隣住民よりタバコの匂いや騒音に関する苦情が1件発生。自治会長や民生委員への説明を重ね、該当利用者が他事業所へ転居することでひとまずの解決。
- **地域連携:** 開設時に近隣の公民館や警察署へ挨拶を実施。今後は地域行事(お祭り等)への参加も検討している。

### 5. 虐待・事故・ヒヤリハットの共有について(米田サビ管より説明)

- **虐待・身体拘束:** とともに0件。

- **事故報告(1件):** 魚アレルギーのある利用者によりすり身入りの食材を提供してしまい、受診に至った(その後回復)。対策として、アレルギー情報と提供食材の確認を徹底するよう周知した。
- **ヒヤリハット(2件):** 違う曜日の薬や他利用者の薬を誤薬しそうになった事例。対策として、配薬時の声出し確認、ダブルチェックの導入、チェック表の改善を実施。

## 6. 質疑応答・意見交換

- **A氏(入居者代表):**「朝食の量が少ない時がある。パンなどの洋食のバリエーションも増やしてほしい」との要望あり。
  - **回答:** スタッフ内で共有し、改善点として検討する。
- **B氏(地域代表):**「何かあった際にすぐ共有できる体制が整っていて素晴らしい。地域行事への参加も歓迎する」との声が寄せられた。

## 7. 閉会

- 会議終了後、徒歩5分ほどの距離にある事業所(食堂および居室)の見学を実施すること、次回の会議は翌年度(令和8年度を予定)であることが告知され、閉会となった。